

2018-19 年度 RI テーマ



Rotary  
第 2570 地区

# 週報



## 入間ロータリークラブ

2018-2019 RI 会長:バリー・ラシン RI2570 地区ガバナー:茂木正 会長:齋藤栄作 幹事:豊田義継

第5号 3033.回例会 2018年 8月 2日(木)

# 茂木正ガバナー公式訪問例会開催



国際ロータリー第 2570 地区ガバナー公式訪問 於:武蔵クラブ

### <ビジター・ゲスト>

第 2570 地区ガバナー

第 3 グループガバナー補佐

第 2570 地区幹事

地区クラブ奉仕部門委員長

クラブ奉仕部門公共イメージ委員会委員

ロータリー米山記念奨学委員

本庄ロータリークラブ

入間ロータリークラブ

本庄ロータリークラブ

深谷東ロータリークラブ

飯能ロータリークラブ

本庄ロータリークラブ

茂木 正 様

細淵 克則 様

渋澤 健司 様

向井 正儀 様

和泉 由紀夫 様

八木 茂幸 様



## <❀会長の時間❀>

齋藤栄作会長

2018 年度～19 年度国際ロータリー会長のバリー・ラシン氏の会長年度テーマは BE THE INSPIRATION 「インスピレーションインになろう」であります。



ロータリーの友6月号でパストガバナーの刀根荘兵衛氏は下記の3つの和訳のヒントを与えています。

- 人の心に火をつけるリーダーになろう。
- ロータリアンの心を奮い立たせよう。
- モチベーションを高めるリーダーになろう。

私は会長として年度計画書にロータリーのビジョン声明「私たちロータリアンは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」を引用しました。インスピレーションを与えるためには地域社会への愛着や共感を強く表す事が大事であり、入間ロータリークラブの地域社会奉仕活動への熱意や世の中を変える事への熱意を強く伝える事です。そして自ら行動し模範を示すことで人の心に火をつけることが出来ると考えております。地元と共に60年間の歴史を積み上げてきたロータリークラブとしてまず初めに行うことは育んでくれた、わが街に対して感謝することであると理解しています。

国際ロータリー戦略計画、3つの重点項目を踏まえ今年度の国際ロータリー会長テーマを理解すると1年間でやることは自ずと明確になって来ます。今年度のメイン事業は「入間の子供たちのために」新世代教育、英語教育を支援してゆく事であり、入間市の教育に良い影響を与えることにより教育関係者の勇気となり同じ方向性を向いている地域交流会の参加団体の心に火をつけることが目的です。奉仕の持続可能性については、例えば入間 RC が寄付する金額と同等の金額を新たに入間市が我々に影響され予算化してくれればプロジェクトのスピードを高めると共に継続性を得られる事になります。そんなことを目論んでます。

この事業は、公共イメージと認知度の向上に多大な効果を発揮するだけでなく、クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加にも関連してゆきます。

「クラブのサポートと強化」とは正にクラブ会員の増強、維持であると認識しています。今年度プログラムは強化月間を強く意識したのものとなっています。その他に楽しい例会づくり(会員の維持につながる)、毎月一度の夜間例会の設置、親睦のためのゴルフ、日帰り旅行の増設、例会に毎月必ず会員が参加型の手作り例会「我らの生業例会」の新設、8月には入会候補者合同例会等明確に目的化された例会プログラムを組んであります。

私は会長とは次にバトンタッチしてゆく事を常に考え1年間責任を持ったロータリー運営をしてゆく係だと思っていますしその様にできればよいと希望しております。本日はガバナー訪問例会であるため入間ロータリークラブの1年間の方向性を明確にお話しさせていただきました。

尚、報告事項であります西日本豪雨の義援金30万円につきましては7月24日広島ロータリークラブの例会にてお披露目がなされ、7月31日広島ロータリーガバナー訪問例会時に広島ロータリークラブ会長の廣谷清様から2710地区ガバナー吉原久司様へ手渡されました。大変感謝申し上げます会員の皆様にくれぐれも御礼をお伝えくださいとの伝言を承りましたことご報告申し上げます。

## <幹事報告>

豊田義継幹事

- ・8/9(木)通常例会点鐘12時30分(丸広)
- ・8/23(木)通常例会点鐘12時30分(西山荘)  
会員増強入会候補者出席会、一人でも多くの候補者をお連れいただきたいと思ひます。
- ・8/30(木)夜間納涼例会 八王子  
とうふ「うかい」
- ・8月ロータリーレート1ドル112円



私は代々続く農家の長男として生まれ、先祖からの想いを引き継いで育ってきました。今度はガバナーとして皆さんと一緒にロータリー活動を一緒に生きていきたいと思います



想いで、この一年間を通じロータリー活動の推進をして参りたいと思っております。親や祖先から受け継いだ想いを脈々この体に受け継いでいます。一人ではなかなかできない事を、ロータリー活動を通じてそれが実現できるのです。そうした皆様の想いをロータリーの実践を通し継続的な変革を求め、ロータリアンそれぞれがインスピレーションを与えられる存在に、影響を与えられるリーダーになってゆく事。それがインスピレーションになろうと云う事であります。結果として地域がもっと善くなり、国が発展する事が奉仕の在り方の想いから「想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する」と標語を掲げました。この国に生まれ、この地域に育てられた私達は、今度はこの国と地域にロータリー活動で奉仕するのです。

人道的奉仕の一環としてパラオの現地ロータリークラブと共同で、日本からパラオ共和国へ医療品支援と医師団の派遣を計画しております。お医者さんを12名程度派遣させていただきますが、一般の会員の皆様も是非、奉仕の一環として参加をして、足を運んで頂ければ本当に嬉しく思います。

そしてもう一つパラオには想い入れがあります。私は15年ほど英霊の遺骨の収容の奉仕としてずっと遣って参りました。昨年は天皇陛下がご訪問されておりますが、先の大戦で約1万人の日本軍守備隊が戦死したパラオ・ペリリュー島に是非皆さんをご案内したいと思っております。現場にはまだ2,800体の遺骨が残っており、あの現場で亡くなられていった人たちの

想いを私たちは引き継ぎたい、そのためにも現地の地下壕を多くの方々に見ていただきたいと希望しております。

次に青少年の育成でございます。先ほどから会長の言葉にもありました、「感謝を込めて地域社会奉仕の仕掛人になろう」「人間の子どもたちのために」の標語をお聞きして私と同じ思いをしていると感じました。又、地区大会に向け齋藤栄作会長には地区の副幹事をお願いしております。

開発途上の国々では毎年何十万人の子ども達が飢餓で命を落としています。一方日本は自殺者が毎年3万人にのぼります。それに変死者を含めたら10分間に1人が命を投げ出しています。そんな先進国はどこにも無い。自分が何の為にこの世に生を受けたのか解らない。日本人として人としての自信がない。どう生きていったら良いか解らない。若者に自信を持たせる教育、多くの先人が遺してゆかれた民族の誇りと想いを私達が次の時代へ伝えてゆく想いをロータリアンの使命だと思っております。そのためにも一人でも同じ想い、同じ方向を向いて活動をするのには会員増強が最も大事です。

4月の13、14日に地区大会を本庄の文化会館で計画を予定しております。自衛隊の音楽隊に来ていただきます。又、晚餐会には自衛隊の方に活動等のお話をお願いしております。地区大会の標語は「想いをかたちに」を掲げさせていただきます。地区大会には一人でも多くの方が本庄にいらして想いを共有しましょう。

来年の6月にはドイツのハンブルグで世界大会が開催されます。行っていただいて世界中のロータリアンと想いを一緒にしましょう。

私たちそれぞれがロータリアンとして、後姿をみて「こんな人になりたい・一緒に活動がしたい」とインスピレーションを与えられるような自分づくりを目指して、私も皆さんと同じ想い、同じ目的をもって務めていきたいと思っておりますので一年間宜しく願い致します。

# ロータリー美術館



茂木ガバナーの公式訪問を歓迎して、恒例の「ロータリー美術館」を開催。齋藤金作会員、岩崎茂会員、齋藤栄作会員、豊田義継会員、滝沢文夫会員の説明を聞きながら美術品等を楽しんでいただきました。

## 第3回クラブ協議会 クラブ協議会はRLI方式を採用し討論会形式で行いました。

滝沢文夫会員・忽滑谷明会員・木下登会員のディスカッションリーダーの元、3グループに分かれ3つのテーマについて、効果的な方法、具体的に実践的な支援方法、ロータリーの活動が他団体や市民に認知されるには等の活発な意見交換がされました。

- ①「クラブのサポートと強化」
- ②「人道的奉仕の重点化と増加」
- ③「公共性と認知度の向上」

最後に細井ガバナーより直接お考え。ご指導を頂きました。



### <出席報告>

白幡英悟委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	30名	73.17%	77.50%

事前欠席連絡 14名



### <ニコニコBOX> 木下登SAA

- ★本日はよろしくお祈り致します。「向井正儀様」
- ★齋藤会長、豊田幹事はじめ入間RCのご繁栄をお祈りいたします。「和泉由紀夫様」
- ★茂木ガバナー、洪澤様、向井様、和泉様、八木様ようこそ入間クラブへ入間ロータリー美術館いかがでしたでしょうか？

「齋藤栄作君、豊田義継君、滝沢文夫君、木下登君、岩崎茂君、友野政彦君、忽滑谷明君、宮崎正文君、繁田光君、晝間和弘君、馬路宏樹君、一柳達朗君、吉岡信人君、白幡英悟君、杉田宏充君、細田浩司君」

本日¥23,000

累計¥101,000

### 発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイツ斎竹 101号 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fパンケットホール Tel.04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：水村雅啓

